

令和2年度年度計画および第3期中期目標の業務実績評価について

1. 令和2年度年度計画の評価方法

● R2年度 評価委員会の意見（R1事業年度評価への意見書）

「令和2年度当初より感染が拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の事業計画、特に定量的な目標値を達成することは困難である可能性が高いため、状況に応じた評価を検討されたい。」

➤ 上記の意見を受け、以下の方法にて評価を行う。

【病院機構における自己評価の手順】

- (1) 小項目に含まれる個々の実績について、評価基準に基づき評価を行う。
- (2) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた項目については、その影響を踏まえ、判断理由を明記のうえ再評価を行う。
- (3) 小項目に含まれる個々の評価の平均値に基づき、小項目の評価を決定する。

【知事評価の手順】

- (1) 自己評価において再評価をしていない項目は、評価基準に基づき評価を行う。
- (2) 自己評価において再評価を行った項目については、判断理由の妥当性等を検討し、評価を行う。※「評価の考え方」【別紙】ただし書きによる
- (3) 小項目に含まれる個々の評価の平均値に基づき、小項目の評価を決定する。
※「評価の考え方」【別紙】(1)②のとおり

2. 第3期中期目標の評価方法

● R2年度 評価委員会の意見（見込評価への意見書）

「中期目標期間の業務実績評価にあたっては、診療体制の変更なども含めた、新型コロナウイルス感染症による影響を踏まえ、状況に応じた評価を検討されたい。」

➤ 令和2年度年度計画の実績を、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえて評価しているため、第3期中期目標の評価については、特段の措置は取らず、評価基準に基づき評価を行う。